

4ぶらっど通信

いつも気楽にたのしく...

HP：おおい町里山文化交流センター [検索](#) おおい町立名田庄図書館 [検索](#)

〒917-0382 福井県大飯郡おおい町名田庄久坂 3-21-1

◆名田庄公民館 ☎0770-67-3250 ◆名田庄図書館 ☎0770-67-3703 ◆住民サービス室 ☎0770-67-2222
 (開館 9:00~22:00) (開館 9:00~18:00) (開庁 8:30~17:15)
 ※土・日・祝日閉庁


4月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | | | 1 |
| 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| 30 | | | | | | |

5月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 |
| 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |
| 28 | 29 | 30 | 31 | | | |

 は休館日です。

 は図書館のみ休館です。

休館・閉館中の図書の返却について
 ぶらっと正面玄関横の返却ポストをご利用ください。
 CD、DVD、町外から借りた図書は開館中にカウンターへ直接返却してください。

◎新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため館内行事活動に規制があり、皆さまには大変ご迷惑をおかけしております。引き続きご理解ご協力をお願い致します。

4月行事予定

★マークは、事前に申込みをお願いします。

- 1日(土)11:10~11:30 おはなしのへや【図書館】
- 3日(月) 春休みお話し会&映画会【図書館】
 10:30~11:30 ①お話し会と簡単な工作
 14:00~15:00 ②映画「忍たま乱太郎の宇宙大冒険」
- 5日(水)13:30~16:00 布絵本の会【図書館】
- 13日(木)10:30~11:30 出張図書館【図書館】
 (あつとほ~むいきいき館)
- 13日(木)13:30~15:00 読書会「源氏物語を読む会」【図書館】
- 28日(金)10:30~11:30 出張図書館【図書館】
 (あつとほ~むいきいき館)
- 29日(土)13:00~16:00 ★はじめてのサバイバル教室【公民館生涯学習推進委員会】

4/29 はじめてのサバイバル教室 ~遊びから学ぶ防災術~

▼講師：田中 繁さん
 小川 真也さん
 対象：親子（一般参加可）
 定員：20名
 場所：久田の里森林公園（虫鹿野）
 参加費：無料
 申込み・問合せ：名田庄公民館



月刊まちわたくん (不定期)

【囲炉裏(いろり)】

遠い昔、私の家は茅葺きで、居間には囲炉裏があった。明治に建てられた家だったので、囲炉裏は茅葺きを守るのと、暖房効率を考えた昔ながらの建て方だったのであろう。



囲炉裏の回りに、家族が集まり食事をしていた。朝はご飯、みそ汁、漬物といった簡単なものだったが、父親が山仕事から帰る夜は、魚や煮物なども並んだ。

座る席も決められており、座敷に近い上座に父親。土間に近い下座に母や妹が座った。

まだ、炊飯器のない時代、かまどで炊いたご飯を食べていた。

高度経済成長とは縁のない暮しだった時代。いつも囲炉裏が生活の中心にあった。

私が小学校に上がる頃、ガスが普及し始めた。炭焼きが父親の仕事だったので、燃料の薪はタダで手に入ったが、母が営林署の仕事に行くようになり、かまどの火起こしをする回数も減っていった。

風呂たきは子どもの仕事で、薪がパチパチと音を立てて燃えるのが心地よく、飽きずに見ていたように思うが、知らぬ間に灯油ボイラーが私の代わりをしていた。

年の離れた弟が生まれる前に、父親は炭焼きを辞めた。若い頃から生業にしていた仕事を手放すのは辛いことだったと思うが、子どもを4人養うために決心したのだろう。

毎月、現金収入が入るようになり、暮しは少し楽になった。家に天井を張り、囲炉裏を板で覆った。照明を変え、内装は一般家庭と同じように取り繕った。中古の車も手に入れた。

子どもを車に乗せ、五木ひろしのレコードとプレイヤーを買いに行った。自分のために物を買うのは初めてのことだったのであろう。始終機嫌が良く、カネゼンで肉も買って帰った。

だが、良いことは長くは続かないのが世の常である。土建屋は倒産してしまう。

その後も、「色々あった」が父親は、もうこの世にはいない。



「年を取ると昔のことを思い出す」と言うが、何故か囲炉裏を家族で囲んだ光景が浮かんでくる。食うに事欠くような暮しだったが、両親は懸命に働いてくれた。私たちは、十分に幸せだったのだ。

今、父親の年齢を遥かに超えて、私は生きている。今なら普通に話もできるだろうが、若い頃はそうではなかった。

あと6年で50回忌。

せめて、孫の顔を見せてやりたかったと、切実に思うのだ。



小浜警察署・名田庄駐在所より

「不審な電話に注意！」

社会福祉協議会や民生委員、防犯協会などを名乗って氏名や家族構成を聞き出そうとする不審な電話が増えています。

- ・在宅中も常時留守番電話に設定・ナンバーディスプレイで番号確認
- ・非通知の着信拒否設定・警告機能のある電話機の活用。

犯人は自分の声を録音されるのを嫌がります！

口座番号や暗証番号、住所氏名、家族構成、在宅時間なども個人情報となります。不用意にこたえないように気をつけてください！

事件発生時・連絡先…0770-56-0110



☆公民館雑記帳☆

今年が春が早くにやってきました▼このぶらっと通信が皆さんの手に届くころは、桜が満開ではないでしょうか？▼花や木が芽吹き、鳥が鳴き始め、まぶしい日差しがうきうきした気分させてくれます♪▼しかし、春は旅立ちの季節でもあります▼ステージが変わると、自分は何ができるのか、漠然とした不安を抱える方も多いと思います▼そんな時は体を動かしましょう(^)-☆▼散歩もよし、掃除もよし、草取りもよし、釣りもよし▼程よい疲れにしばし居眠りし、目覚めたら、さあ、皆さん！新年度をスタートしましょう♡▼②

館内行事より

親子わくわく教室 (3/4)

若狭町の竹内富美子さん(アイシングクッキー教室経営)にアイシングクッキーの作り方を教えていただきました。



クリームが入った小さな袋を絞ってクッキーの上に飾り付け…。

大人の感覚では難しそうなおとも、子どもたちの発想は自由で、とてもカラフル! かわいいアイシングクッキーが出来上がっていました。



ひな人形展 (~3/17)



今年も地域の皆さまのご協力のもとたくさんのお雛様を展示することができました。

明治~大正~昭和初期の歴史ある珍しい古典雛から近年のものまで並び、その時代の暮らしの様子がしのべられます。

飾りながら、思い出やエピソードを語ってくださり、無病息災、幸せな未来へと願う思いは今も昔も変わりなく続いていることを実感しました。



~名田庄図書館三二実験とかがくのお話会~ 「親子でこわれたおもちゃを分解して修理しよう!」

ドライバーを持って分解する姿は真剣そのもの



ミニロボットを動かして遊ぶ子どもたち😊



おもちゃ病院のドクターや若狭東高校の工業研究部の生徒さんにサポートしてもらいながら、家族で一生懸命におもちゃの修理に取り組みました。

しんかんあんない 新刊案内

※新着本の一部を掲載しています。
HPでも検索・予約できます。

右のQRコードから
Instagramアカウントに
アクセスできます!



NATASHO.LIBRARY

小説

- 『無人島のふたり』 山本文緒
- 『祝祭のハングマン』 中山七里
- 『書楼弔堂 待宵』 京極夏彦
- 『ぼくはなにいろ』 黒田小暮
- 『あなたはここにいないとも』 町田そのこ
- 『残照』 田中芳樹
- 『審議官』 今野敏
- 『太陽の男 石原慎太郎伝』 猪瀬直樹
- 『黄色い家』 川上未映子
- 『朝星夜星』 朝井まかて
- 『完全なる白銀』 岩井圭也
- 『四書』 閻連科
- 『よき時を思う』 宮本輝
- 『標本作家』 小川楽喜

春は
うとうと...



一般書

- 『世界のヘンな研究』 五十嵐杏南
- 『16歳までの「野球教本」』
新潟リハビリテーション病院
- 『映画は子どもをどう描いてきたか』
佐藤忠男
- 『102歳、一人暮らし。』 石井哲代
- 『ぼけの壁』 和田秀樹
- 『装束の描き方』 ながさわ とろ
- 『2040年の日本』 野口悠紀雄
- 『安倍晋三回顧録』 安倍晋三
- 『新説・恐竜』 福井県立恐竜博物館



PICK UP!

～「芥川賞」2作品紹介～

『この世の喜びよ』 井戸川 射子

幼い娘たちとよく一緒に過ごしたショッピングセンター。喪服売り場で働く女性はフードコート常連の少女と知り合い...

『荒地の家族』 佐藤 厚志

どちらを
読もうかな

あの災厄から十年余り、男はその地を彷徨いつづけた。被災地に生きる人々の止むことのないうきと悼みを描いた作品。

絵本

- 『おにのしょうがっこう』
山田マチ/作 岡本よしろう/絵
- 『国生みイザナギ イザナミ』 飯野和好/文 絵
- 『あしたの動物園』 野坂悦子/作 いたやさとし/絵
- 『ごみしゅうしゅうしゃのぼいすけくん』
正高もところ/作 鎌田歩/絵
- 『てんでんきょうだい』 山田慶太/文 田口麻由/絵
- 『もじゃもじゃドライブ!』 おくやまゆか

児童書

- 『嘘吹きパスワード』 久米絵美里
- 『だれもみえない教室で』 工藤純子
- 『いちねんせいえほん』 高濱正伸
- 『女王さまのワードローブ』
ジュリア・ゴールディング
- 『小学生でも安心!「海釣り」と「魚料理」』
- 『図解はじめての絵画』 青柳正規
- 『どうやってできるの?チョコレート』
- 『かいけつゾロリのちょ〜いたずら
金のまちがいさがし』 原ゆたか

雑記帳

～意見箱について～

昨年度は取り扱い雑誌の大幅な見直しや、コーナーの新設・移動など、新しい試みを積極的に行いました(*^^*)

図書館内に意見箱が設置されていることはご存じでしょうか?

利用して良かった点や不便に感じるころ、本についての要望など...♪

より良い図書館にしていくために、ぜひ皆様の声をお聞かせください!(ゆ)

